

発表資料“提出” の手引き

第38回大阪府理学療法学会

2026.7.5 (sun)

会場

大阪国際会議場（グランキューブ大阪）&Web

大会長 井尻 朋人（喜馬病院）

副大会長 加藤 良一（大阪公立大学医学部附属病院）

準備委員長 三好 卓宏（医真会八尾総合病院）

学術が広げる
キャリアの可能性



第38回大会キャラクター
まなはくん

発表方法は？

(当日) 口述発表
(事前事後) 動画放映



※スライドと動画の作成

(当日) ポスター
(事前事後) e-ポスター公開



※ポスターと画像(JPEG)の作成

or

提出方法（口述発表者）

作成するもの：下記①、②両方の提出をもって提出完了となります。

①スライドデータの提出（※音声なし）

ギガファイル便にて
URL取得後
Googleフォームで
提出

- ・ スライドデータをギガファイル便にてURLを取得
- ・ Googleフォームより、必要確認事項の自己申告
<https://forms.gle/9Un1eiMFNi4qoiEo9>
- ・ 同じGoogleフォーム内にて、スライドデータをURLで提出

②音声データの提出（録画したデータ：mp4）

Power Pointで
録画したデータを
Confitシステムから
提出

※アクセスURL/ID/パスワードは
事務局より個人宛にご連絡します。

- ・ 事務局より、Confitシステムへの以下3つの必要事項の付与
【 アクセスURL ・ ID ・ パスワード 】
- ・ マニュアル（別紙『発表資料“**作成**”の手引き』）に沿って音声データ作成
- ・ Confitシステムより、音声データの提出（アップロード）

提出方法（ポスター発表者）

作成するもの：下記①、②両方の提出をもって提出完了となります。

①Googleフォームより、必要確認事項の自己申告

- Googleフォームより、必要確認事項の自己申告
<https://forms.gle/ujfG9LES4qCfaxSz5>



②ポスターデータの提出（JPEGデータ）



※アクセスURL/ID/パスワードは事務局より個人宛にご連絡します。

- 事務局より、Confitシステムへの以下3つの必要事項の付与
【 アクセスURL ・ ID ・ パスワード 】
- Confitシステムより、スライド（JPGデータ）の提出
（アップロード）

提出時のチェック項目



(当日) 口述発表
(事前事後) 動画放映

1. 音声に乱れはないか
 2. 雑音は入り込んでいないか
 3. 映像は最初から最後まで再生されるか
 4. 指定時間に収まっているか
(一般演題・新人症例発表：7分、査読者推薦演題：10分)
 1. 動画形式はMP4になっているか
 2. ファイルの容量が2GB以下か
 3. ファイル名は「受付番号_氏名」になっているか
 4. スライドサイズは16:9になっているか
 5. COIの表示はあるか
 6. 動画内にタイトル・所属・名前の記載があるか
 7. 倫理的配慮がなされ、倫理的配慮に関する記載はあるか
- ★ 動画変換の方法



(当日) ポスター
(事前事後) e-ポスター公開

1. スライド一枚になっている(縦○横○)か。
 2. ファイル形式がJPEGになっているか
 3. ファイル名を「受付番号_氏名」にする
 4. COIの表示はあるか
 5. ポスター内にタイトル・所属・名前の記載があるか
 6. 倫理的配慮がなされ、倫理的配慮に関する記載はあるか
- ★ JPEGデータ変換の方法

※提出時に同様の内容をフォームにて申請していただきます。

[口述発表]

チェック項目：1～3

動画音声の確認方法

レコーディングしたMP4のデータファイルをご自身で最初から最後まで再生してください。

下記項目に当てはまる場合には、取り直しをお願い致します。

- 音声に乱れがある場合
- 雑音が入り込んでいる場合
- 最後までレコーディングできていない場合

[口述発表]
チェック項目：4～6

動画形式の確認方法

【動画時間の確認方法】



指定時間に収まっているか

- ・ 一般演題・新人症例発表：7分
- ・ 査読者推薦演題：10分

(この場合は4分8秒)

【動画形式の確認方法】



MP4か？
(この場合はMP4)

2GB以下か？
(この場合は0.0123GB)



動画ファイルを右クリックして「プロパティ」からそれぞれ確認

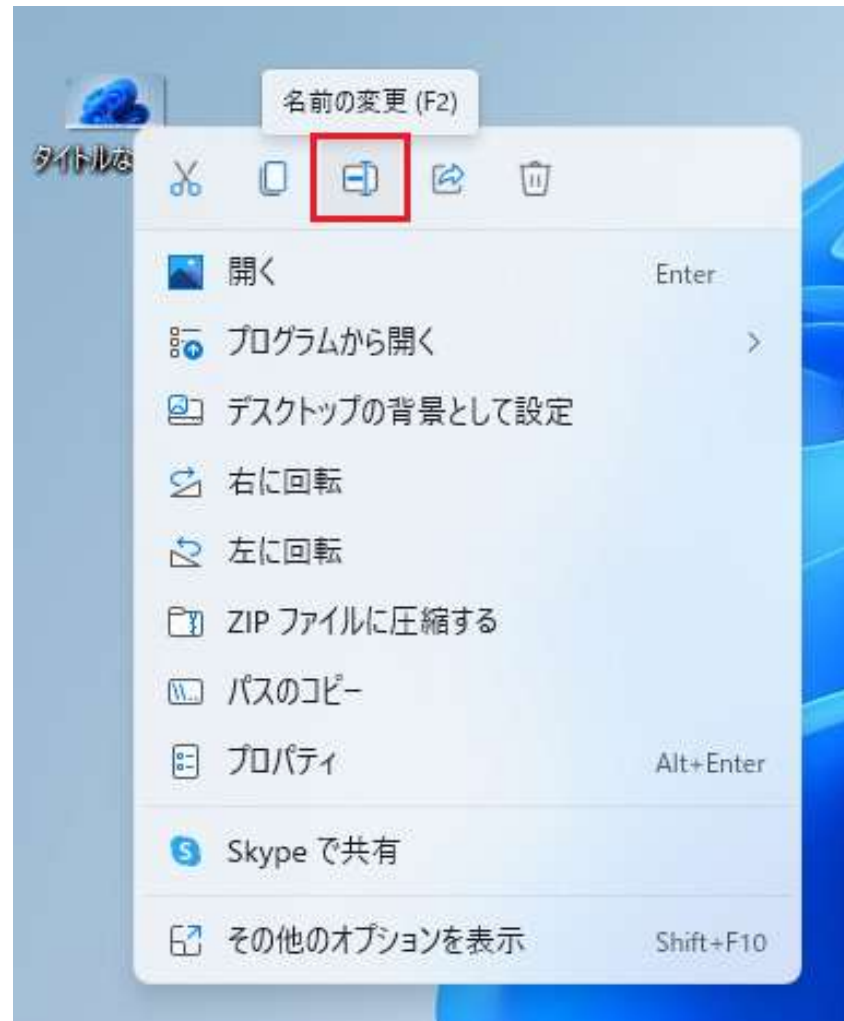
[口述発表]

チェック項目： 7

ファイル名の変更方法

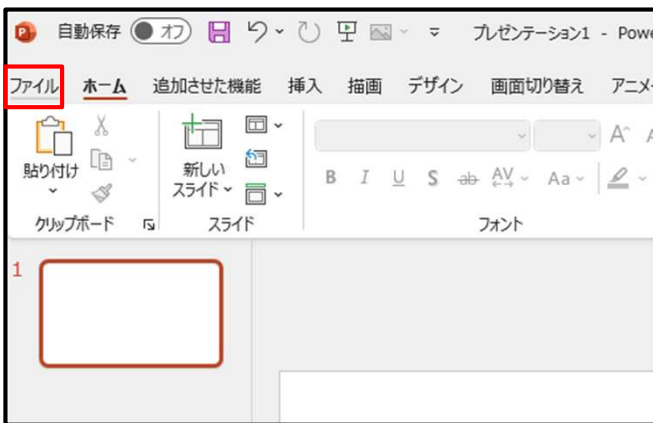
〔名前変更の方法〕

- ① ファイルの上で右クリック
- ② 「名前の変更」を選択
- ③ 「受付番号_氏名」に変更
- ④ ENTERキー



ファイル名の変更方法

①ファイルを選択



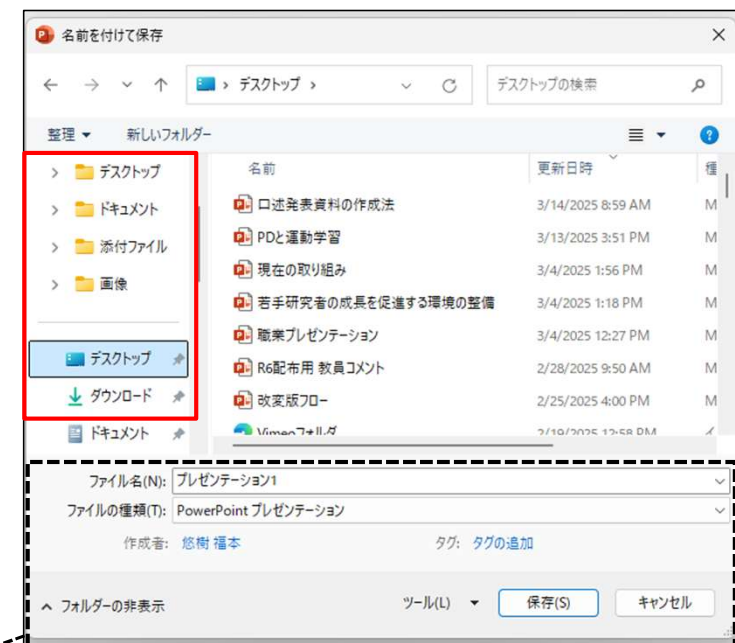
②「名前を付けて保存」を選択



③展開されたら「参照」を選択



④保存したい場所を選ぶ



⑤ファイル名を入力し「保存」



[口述発表]
チェック項目：8

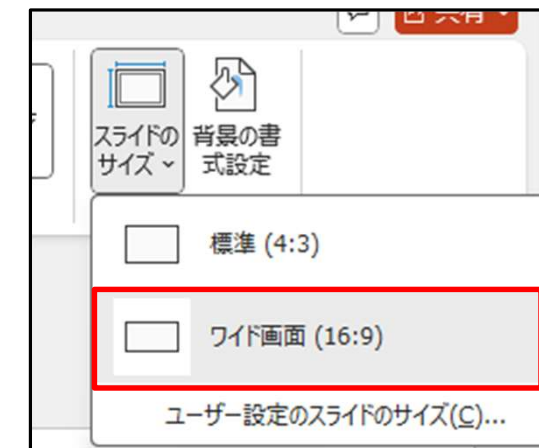
スライドサイズの確認方法

①デザインを選択

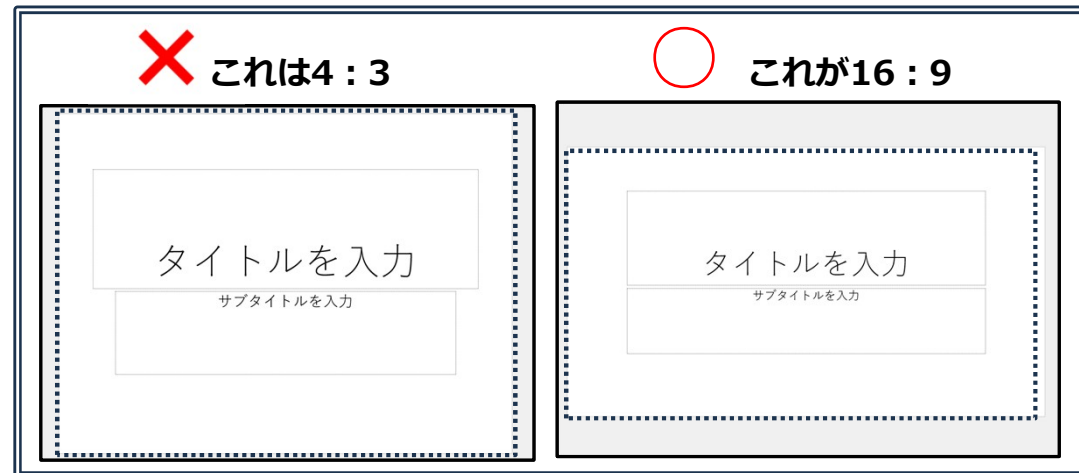
②スライドサイズ選択



③ワイド画面（16：9）を選択



※Check



COIの記載確認

COIとは利益相反のことです。通常は、タイトルページの次ページに配置します(スライド2枚目)
(利益相反(COI)とは、外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態)

第38回大阪府理学療法学会 COI開示

発表者名：大阪太郎、関西次郎、近畿花子、◎理学三郎（◎代表者）

演題発表に関連し、発表者らに開示すべき
COI関係にある企業などはありません。

**必ず共同演者全てを
記載してください**

第38回大阪府理学療法学会 COI開示

発表者名：大阪太郎、関西次郎、近畿花子、◎理学三郎（◎代表者）

演題発表に関連し、発表者らが開示すべきCOI関係にある企業は以下の通りです。

- | | |
|----------|--------------|
| ①顧問: | ⑥受託研究・共同研究費: |
| ②株保有・利益: | ⑦奨学寄付金: |
| ③特許使用料: | ⑧寄付講座所属: |
| ④講演料: | ⑨贈答品などの報酬: |
| ⑤原稿料: | |

該当するもの以外は消してもOKです

※ COIのテンプレートは学会HP「座長・演者へのご案内」
(<https://confit.atlas.jp/guide/event/opt36/static/chairman35>)よりダウンロードできます。

所属・名前の記載確認

XXが生じることでYY動作の実用性低下が疑われた
脳血管障害片麻痺患者の一症例

タイトル

○○ ○○○¹⁾ □□ □□□²⁾

氏名

1) △△△△△△△△△△△△△△△△△△
2) ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

所属

所属・名前の記載確認

一例ですので必ずしも同じ配置にする必要はありません。
(情報がそろっていれば問題ありません)

テキストの挿入

XXが生じることでYY動作の実用性低下が疑われた
脳血管障害右片麻痺の一症例

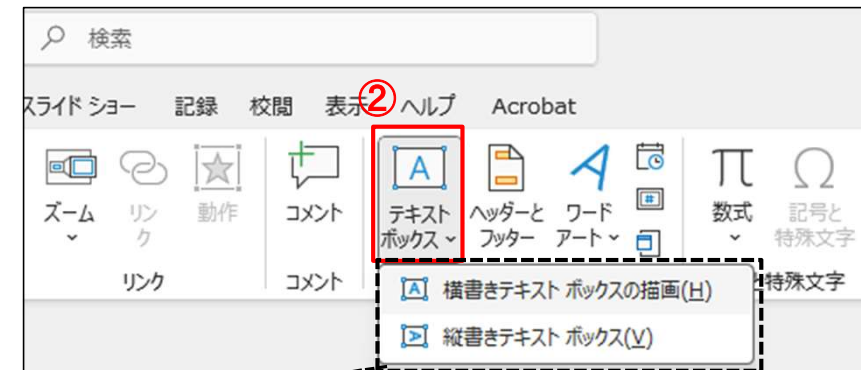
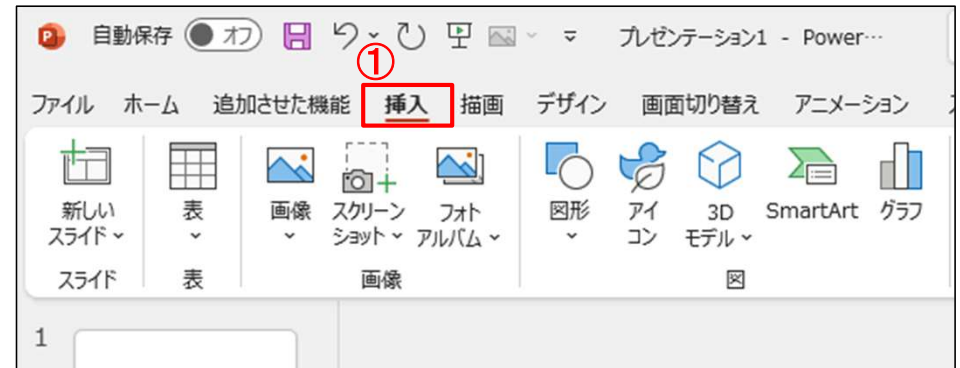
大阪太郎¹⁾ 関西次郎²⁾

1) ○○病院 リハビリテーション科
2) ○○大学 リハビリテーション学部 理学療法学専攻



- ① 「挿入」区分を選択
- ② 「テキストボックス」を選択
- ③ 「横書きテキストボックスの描写」選択
- ④ テキストを挿入した場所をマウスで指定
(任意のサイズで入力可能)

〔テキスト挿入の設定方法〕



- ③ **横書きテキストボックスの描写(H)**
縦書きテキストボックス(V)

名前の上付き数字

文字の上付き

大阪太郎¹⁾ 関西次郎²⁾

- 1) ○○病院 リハビリテーション科
- 2) ○○大学 リハビリテーション学部 理学療法学専攻

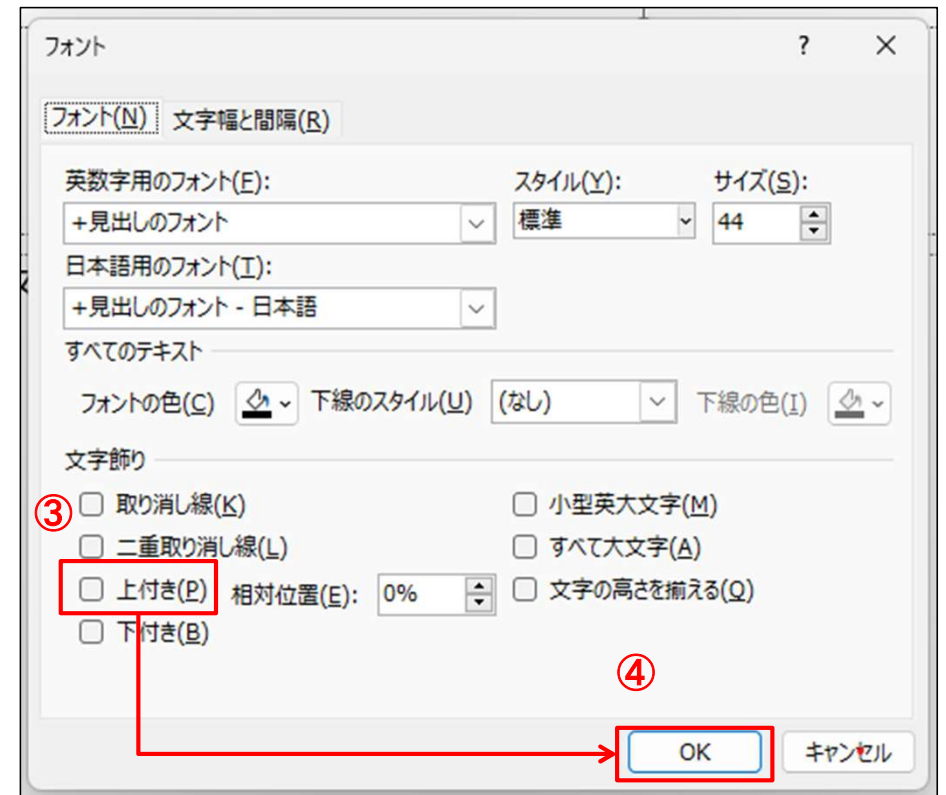


【文字の上付きの設定方法】

①



- ① 「ホーム」の選択
- ② フォントの右下展開ボタンクリック
- ③ 「上付き」にチェックを入れる
- ④ 「OK」ボタンクリック



倫理的配慮に関する記載の確認

倫理について、詳しくはHPをご参照ください。 <https://www.jspt.or.jp/shinsa/>
研究および症例報告において、研究に協力いただく被験者(患者)及び研究者(報告者)自身が、
より安全かつ適切に関わるため重要です。 下記のいずれかをスライド内のどこかに記載ください。

【記載例】

- ・ 倫理審査を受審している場合（ヒトを対象とした研究）
本研究は、発表者が所属する施設の研究倫理委員会（承認番号： ）の承認を得て実施した。
- ・ 倫理審査を受審している場合（動物を対象とした研究）
本研究は、発表者が所属する組織の動物実験倫理委員会（承認番号： ）の承認を得て実施した。
- ・ 倫理審査を受審していない場合
本研究はヘルシンキ宣言に従い倫理と個人情報に配慮し、口頭での説明と書面にて同意を得て実施した。

動画変換の方法

1. マイクの確認・設定
2. 録画方法
3. 最後のスライドまで録画が終わったら
4. 動画データの書き出し
5. 録画はスライドごとに修正可能
6. 書き出した動画のチェック項目
7. スライドデータ提出時の注意点

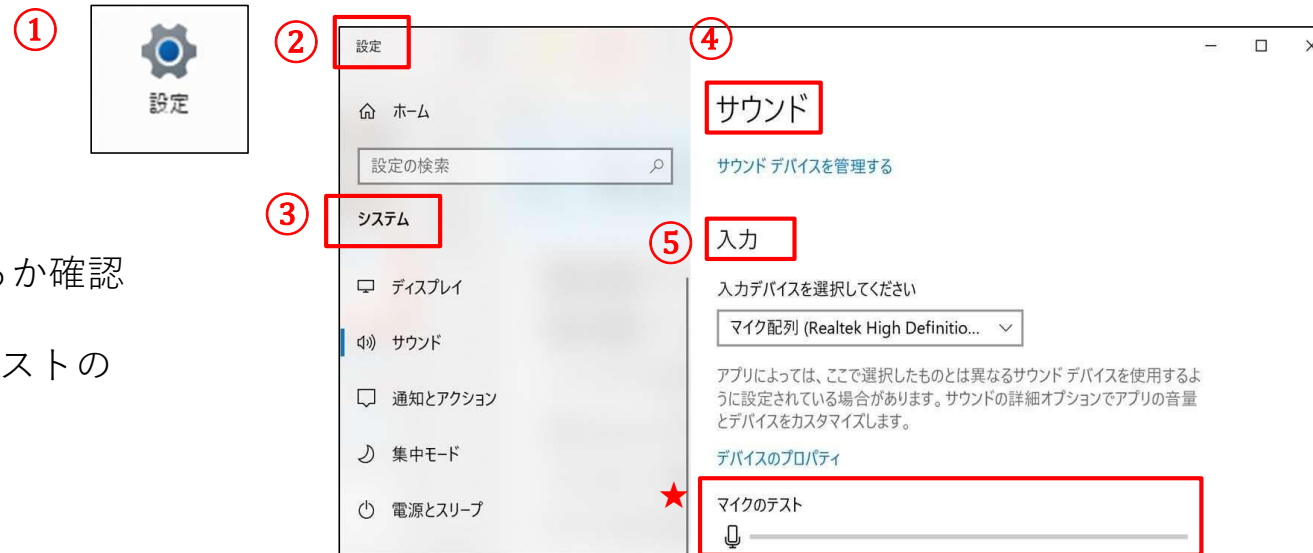
マイクの確認・設定

- 内蔵マイクがあるPCの場合はそのまま2へ進んでください
- 内蔵マイクがないPCの場合は外付けのマイクを用意します

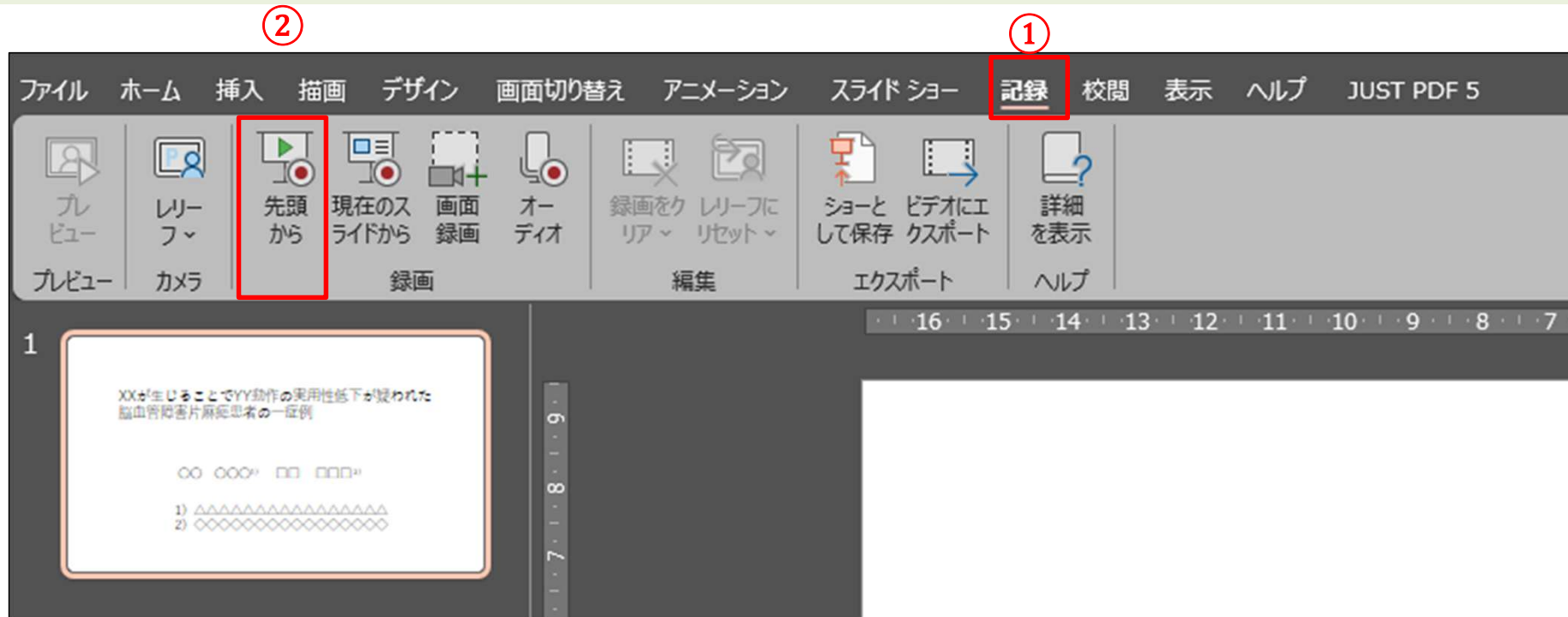
<マイクの確認方法>

- ①Windowsキー
- ②設定（歯車）
- ③システムを選択
- ④サウンドと進みます
- ⑤「入力」で適切なマイクが設定されているか確認

★マイクが正常に動作していればマイクのテストのメーターが動きます



録画方法①



〔操作手順〕

① 「記録」を選択

② 「先頭から」を選択

※表示したスライドのみ取り直したい場合には、「現在のスライドから」を選択

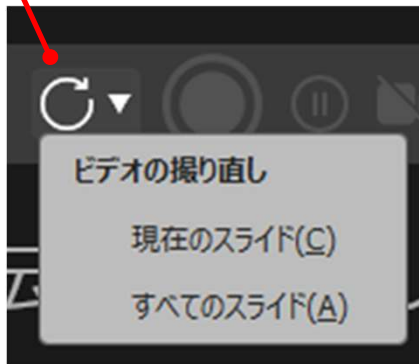
録画方法②

〔操作手順〕

- ① ビデオカメラOFFの設定
- ② レコーディングボタン
- ③ 完了したら、エクスポートボタン

※最初から最後まで続けて録画することもできますが、1スライドずつ撮り直しも可能です。

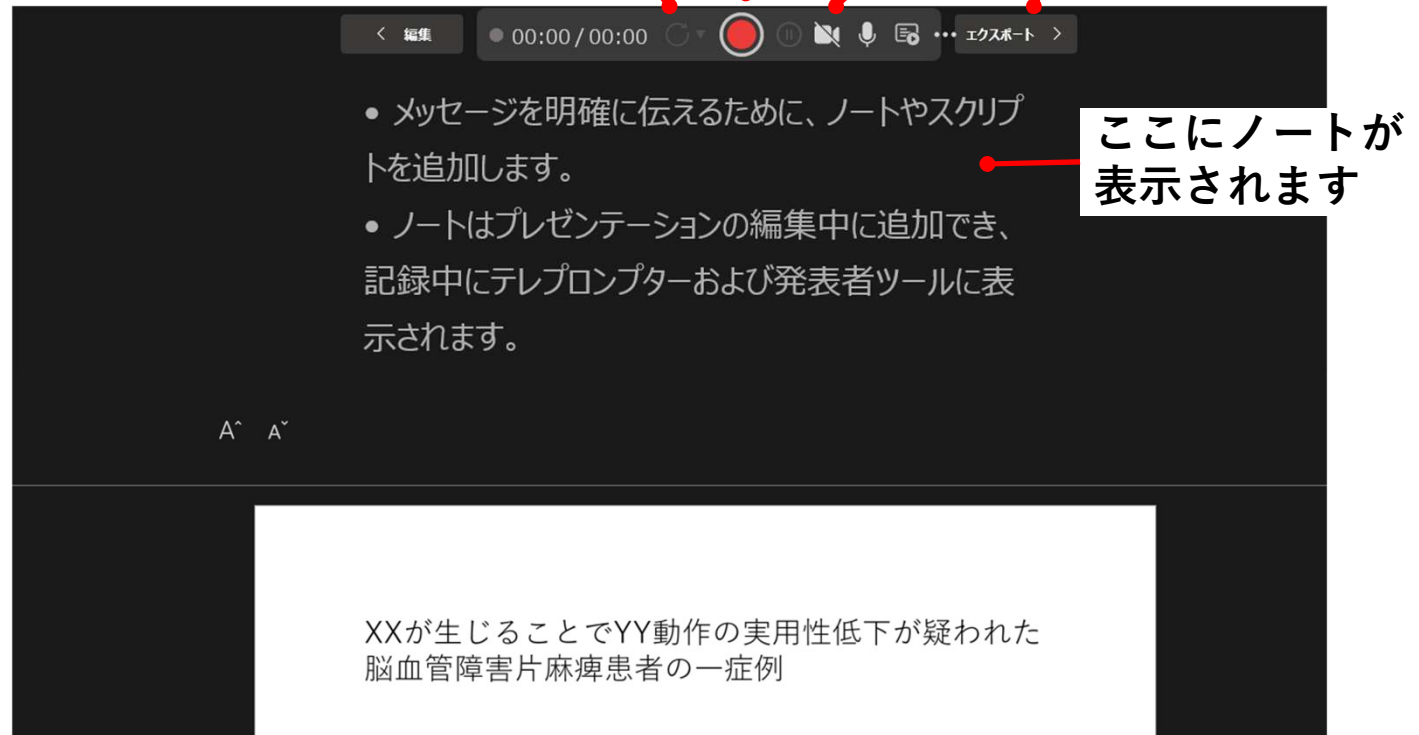
撮り直しボタン



- ②レコーディングボタンをクリック
「3・2・1」で録画が始まります。
- ①ビデオカメラのアイコンを選択すると、カメラOFFになります。

撮り直しボタン

③エクスポート



動画のエクスポートの方法

〔操作手順〕

- ① ファイル名「受付番号_氏名」にする
- ② 保存先は「参照」から設定
- ③ 「ビデオエクспорт」選択

※撮り直しなど編集が必要な場合は、「レコードボタン」クリック。

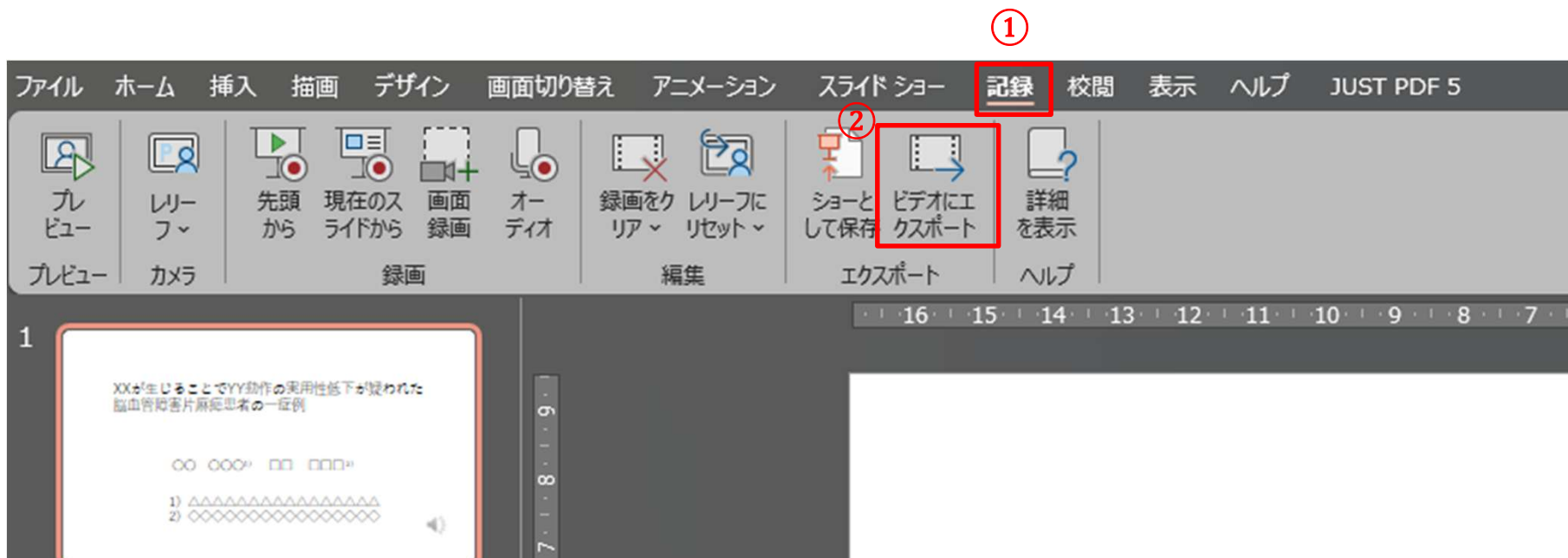
The screenshot shows a video export interface with the following elements and annotations:

- レコード** (Record) button: A red box highlights the button, with a callout box stating: "撮り直しなど編集が必要な場合はこちらをクリック" (Click here if you need to re-record or edit).
- ビデオにエクспорт** (Export to video) button: A red box highlights the button, with a callout box stating: "ビデオを使ってリーチを拡大しましょう。" (Use video to expand your reach).
- 終了** (End) button: A grey button in the top right corner.
- ファイル名** (File name) field: A red box highlights the field containing "2024_リーポイント音声録音 動画変換方法の手引き". A callout box states: "①ファイル名は「受付番号_氏名」" (① File name is "Receipt number_surname").
- 参照** (Reference) button: A red box highlights the button, with a callout box stating: "②保存先を選択" (② Select save destination).
- ビデオのエクспорт** (Export video) button: A red box highlights the button, with a callout box stating: "③ビデオエクспорт選択" (③ Select video export).
- エクポートのカスタマイズ** (Customize export) button: A button next to the main export button.
- ビデオ解像度はフル HD (1080 p) です。 ファイルの場所: OneDrive - 個人用 >> デスクトップ >> 大阪PT >> IT運営局** (Video resolution is Full HD (1080 p). File location: OneDrive - Personal >> Desktop >> Osaka PT >> IT Management Office): Text at the bottom of the interface.

動画のエクスポート その他の方法①

その1

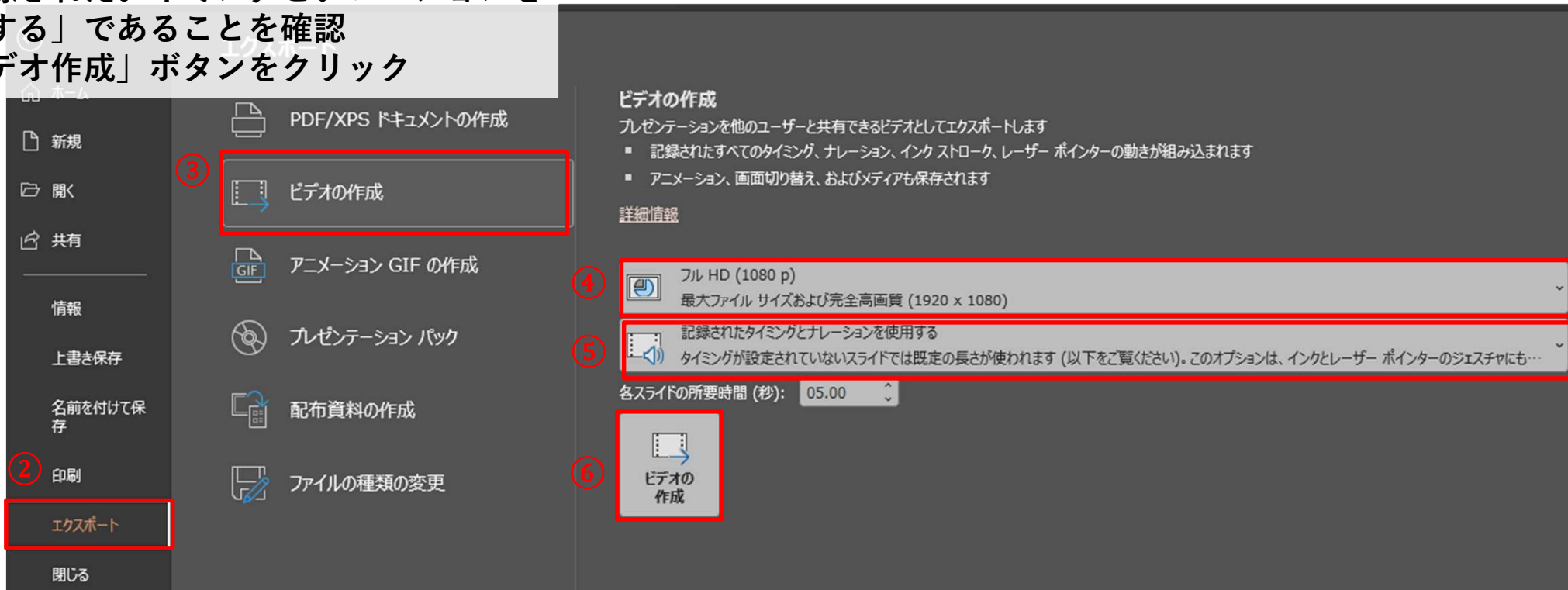
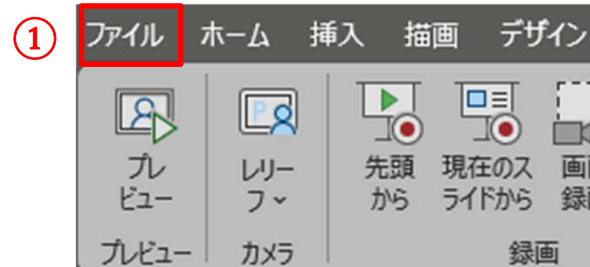
- ① 「記録」を選択
- ② 「ビデオのエクスポート」選択
- ③ 前スライドの画面に飛ぶ
- ④ その後は、1つ前のスライド同様



動画のエクスポート その他の方法②

その2

- ① 「ファイル」を選択
- ② 「エクスポート」選択
- ③ 「ビデオの作成」を選択
- ④ 「フルHD (1080p)」であることを確認
- ⑤ 「記録されたタイミングとナレーションを使用する」であることを確認
- ⑥ 「ビデオ作成」ボタンをクリック



動画のエクスポート その他の方法

「ファイル→エクスポート→ビデオの作成」でもこのページを表示できます

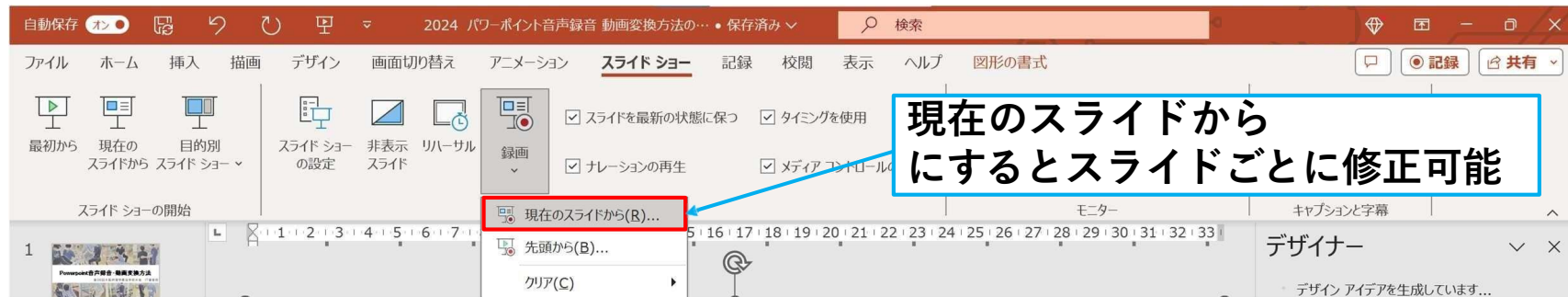
③ビデオの作成をクリック
これで動画が書き出されます

①HD (720P) を選択

②記録されたタイミングと
ナレーションを使用するを選択

各スライドの所要時間 (秒): 05.00

録画はスライドごとに修正可能



このボタンを押すとこのスライドのみの撮り直しが可能

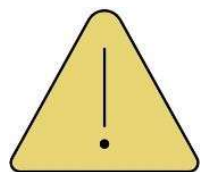
スライド音声データ（mp4）提出方法

スライド音声録画データの提出方法に関しては以下のURLをご確認ください

<https://atlas-team.notion.site/25a820a9dc77802fbb9fd17be0975223>



スライド（音声なし）提出前のチェック



スライド（音声なし）データは、オンデマンド発表動画で保存した「音声」と「タイミング」を削除してから、ご提出ください。

【音声の削除方法】

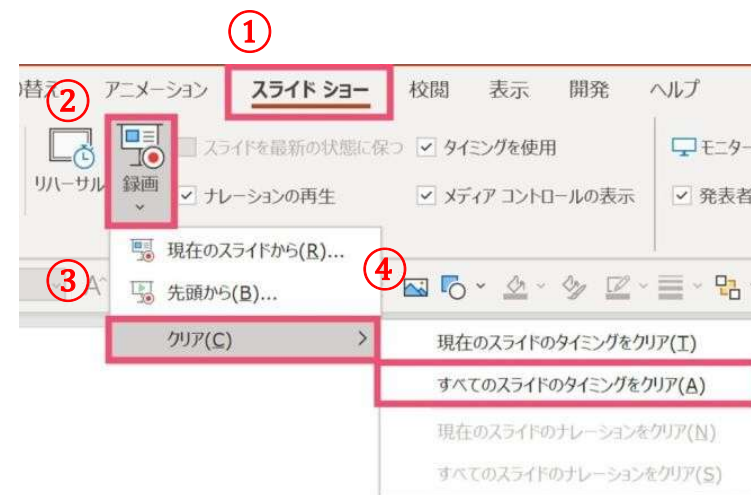
各スライド上のオーディオアイコン



を選択し、“Delete”キーを押して削除できます。

【タイミングの設定方法】

- ①スライドショー区分を選択
- ②「録画」を選択
- ③「クリア」を選択
- ④「すべてのスライドのタイミングをクリア」を選択



スライド（音声なし）提出方法

スライドの提出方法(ギガファイル便)

<https://gigafile.nu/>



①下にスクロール



②動画をドラッグ & ドロップ

④このURLをコピーしてGoogle formの指定個所へ貼り付ける。
ダウンロードパスワードは設定しないでください。

[ポスター発表]
チェック項目：1

ポスターサイズの設定方法

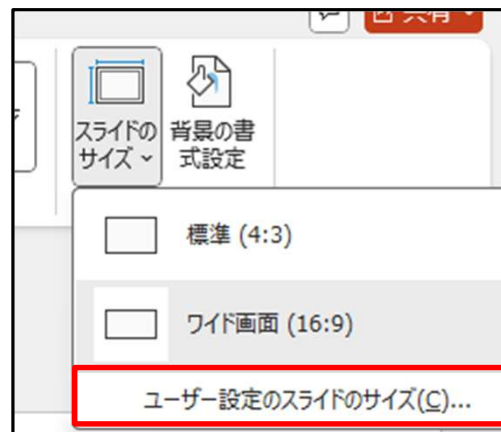
①デザインを選択



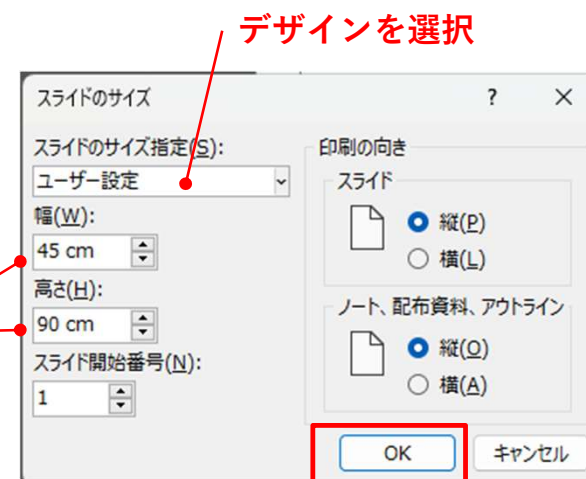
②スライドサイズ選択



③「ユーザー設定のスライドサイズ」を選択



④スライドサイズの設定



規定サイズの1/2

※パワーポイント最大規格
は142cm

例：幅90cm 高さ180cmのポスターの場合
幅 = $90 \div 2 = 45\text{cm}$ 高さ = $180 \div 2 = 90\text{cm}$

デザインを選択

[ポスター発表]
チェック項目：2

ファイル形式の確認方法

方法1：保存先のフォルダから確認する

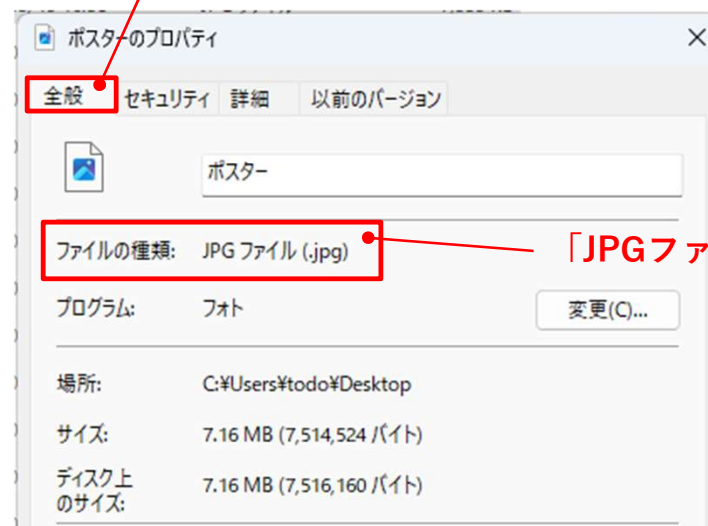
名前	更新日時	種類	サイズ
ポスター	2025/03/19 16:38	JPG ファイル	7,339 KB
口述発表資料の作成法	2025/03/19 14:07	Microsoft PowerP..	8,679 KB
sakura	2025/03/19 11:15	JPG ファイル	494 KB

「種類」の列を確認

「JPGファイル」であることを確認
※JPGファイルでない場合は、保存しなす。

方法2：プロパティから確認する

- ①ファイルの上で右クリック
- ②「名前の変更」を選択
- ③「受付番号__氏名」に変更
- ④ ENTERキー



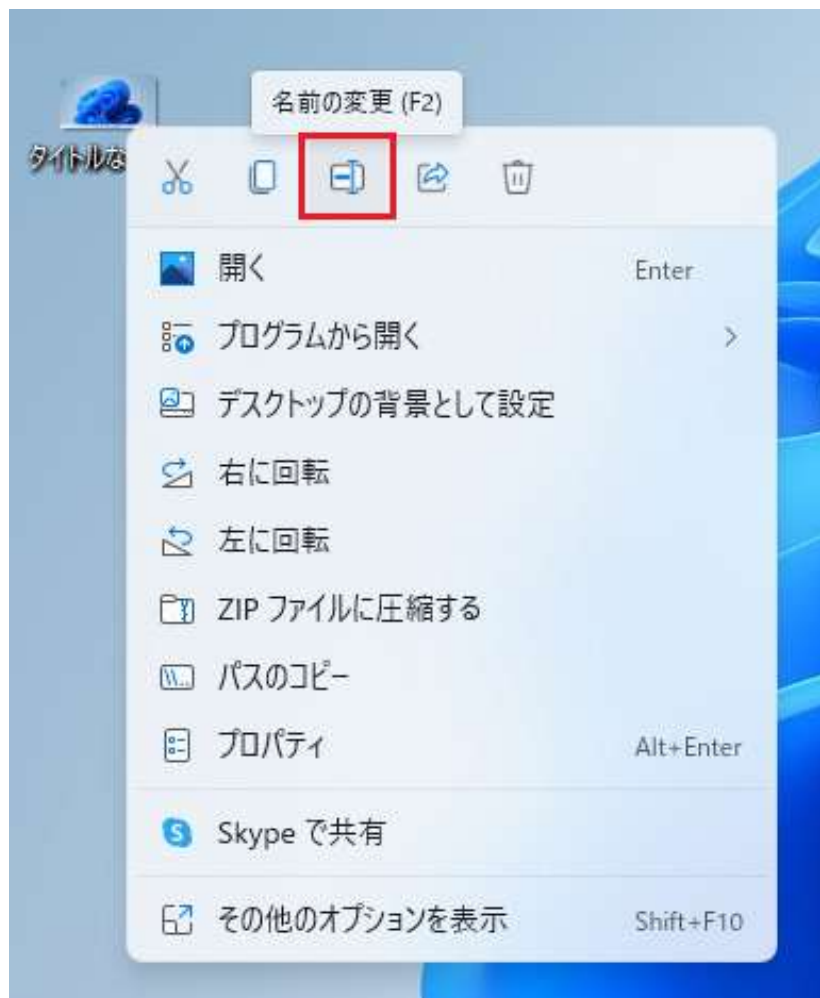
「JPGファイル」であることを確認

[ポスター発表]
チェック項目：3

名前変更の方法

〔名前変更の方法〕

- ①ファイルの上で右クリック
- ②「名前の変更」を選択
- ③「受付番号_氏名」に変更
- ④ ENTERキー



COIの確認事項

COIとは利益相反のことです。通常は、タイトルページの次ページに配置します(スライド2枚目)
(利益相反(COI)とは、外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態)

第38回大阪府理学療法学会 COI開示

発表者名：大阪太郎、関西次郎、近畿花子、◎理学三郎（◎代表者）

演題発表に関連し、発表者らに開示すべき
COI関係にある企業などはありません。

**必ず共同演者全てを
記載してください**

第38回大阪府理学療法学会 COI開示

発表者名：大阪太郎、関西次郎、近畿花子、◎理学三郎（◎代表者）

演題発表に関連し、発表者らが開示すべきCOI関係にある企業は以下の通りです。

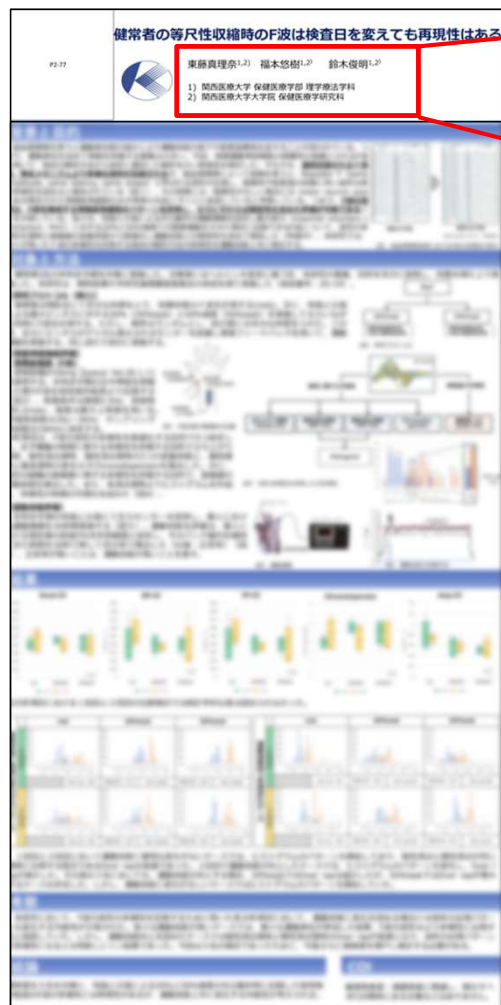
- | | |
|----------|--------------|
| ①顧問: | ⑥受託研究・共同研究費: |
| ②株保有・利益: | ⑦奨学寄付金: |
| ③特許使用料: | ⑧寄付講座所属: |
| ④講演料: | ⑨贈答品などの報酬: |
| ⑤原稿料: | |

該当するもの以外は消してもOKです

※ COIのテンプレートは学会HP「座長・演者へのご案内」
(<https://confit.atlas.jp/guide/event/opt36/static/chairman35>)よりダウンロードできます。

[ポスター発表]
チェック項目：5

所属・氏名の確認



関西 太郎¹⁾ 大阪 梅子²⁾

1) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

2) △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △ △

1. 所属の基本的な記載ルール

- 氏名の後に上付き番号で所属を示します。
- 複数所属の場合は、氏名の後に所属番号をカンマで区切って表示します。
- 筆頭著者と共同演者について、通常は、発表者（筆頭著者）は最初に記載し、共同演者はその後に並べますが、貢献度順または五十音順で並べるのが一般的です。

2. 所属名の書き方

- 正式名称で記載する必要があり、略称や省略表記を避けてください。
- 組織の階層は大→小の順で記載してください。つまり、大学・研究機関の場合には、「〇〇大学 医学部 リハビリテーション学科」のように、病院の場合は「□□病院 リハビリテーション科」のように記載してください。

3. 視認性とフォーマットの注意点

- 氏名・所属は読みやすい適切なサイズ（例：28～32pt）で記載してください。
- 白背景の場合は黒文字、濃色背景の場合は白文字など、視認性を確保してください。
- 氏名と所属は左揃えまたは中央揃えで統一すると綺麗です。

倫理的配慮に関する記載確認

倫理について、詳しくはHPをご参照ください。 <https://www.jspt.or.jp/shinsa/>
研究および症例報告において、研究に協力いただく被験者(患者)及び研究者(報告者)自身が、
より安全かつ適切に関わるため重要です。 下記のいずれかをポスター内のどこかに記載ください。

【記載例】

- ・ 倫理審査を受審している場合（ヒトを対象とした研究）
本研究は、発表者が所属する施設の研究倫理委員会（承認番号： ）の承認を得て実施した。
- ・ 倫理審査を受審している場合（動物を対象とした研究）
本研究は、発表者が所属する組織の動物実験倫理委員会（承認番号： ）の承認を得て実施した。
- ・ 倫理審査を受審していない場合
本研究はヘルシンキ宣言に従い倫理と個人情報に配慮し、口頭での説明と書面にて同意を得て実施した。

JPGデータの出力方法

〔操作手順〕

- ① 「ファイル」 選択
- ② 「エクスポート」 選択
- ③ 「ファイルの種類の変更」 選択
- ④ 「JPEGファイル交換形式」 選択
- ⑤ 「名前を付けて保存」
- ⑥ ファイル名を「受付番号_氏名」
- ⑦ 保存をクリック



[ポスター発表]

ポスターデータの提出方法

ポスターデータの提出方法に関しては以下のURLをご確認ください

<https://atlas-team.notion.site/e-poster-26c820a9dc77808584c4dab89b5c202a>



どんなものが著作権で引っかけか？

自作の図やフリー画像を使用することに問題ありません。また、オープンアクセス論文(お金を払わずに見れるもの)や公的機関(厚生労働省やWHOなど)の図も問題ありません。

✓ 引用の条件 (重要)

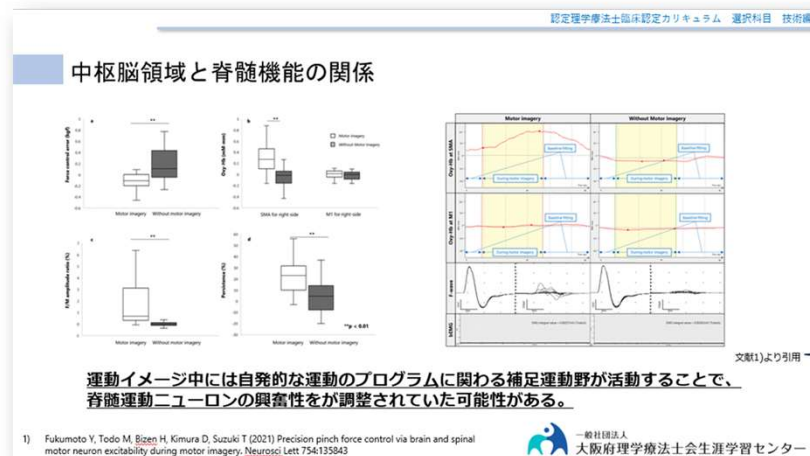
- ・ **必然性がある** (発表の主張を補強するために必要)
- ・ **改変しない** (図を加工してはいけない)
- ・ **出典を明記する** (著者名・論文名・雑誌名・発行年など)
- ・ **本文と引用部分を明確に区別する** (例: 「図1. 筋収縮のメカニズム (出典: Smith et al., 2020, Nature)」と記載)
- ・ **自分の発表が主、引用部分が従であること** (引用がメインにならないようにする)

✓ 避けるべきNG行為

- ✗ **ネットから適当に拾った画像を無断使用する** (特にGoogle画像検索のもの)
- ✗ **論文や教科書の図をそのまま使う** (著作権が出版社にあることが多い)
- ✗ **図を勝手に加工する** (引用の要件を満たさなくなる)

どこまでが引用？

○引用なので問題ない

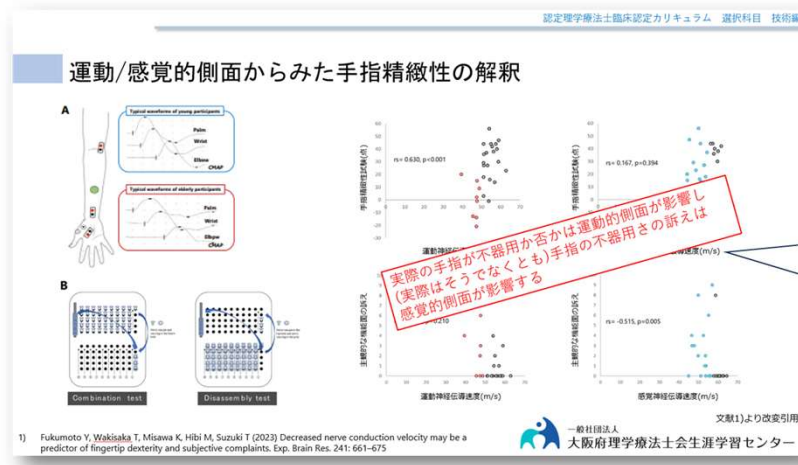


著作物の出所が、その複製又は利用の態様に応じ合理的と認められる方法により明示されている

図の引用元が示されている

著作物の出所が明記されている

✖引用改変なので問題あり



引用した論文の軸ラベルが日本語訳で重ねられ、図に被るように、文字も追加されているので"改変"にあたる

何かを強調するようなことも図の作成者の意図に含まれていない可能性があるため、同一性保持の観点ではよくないのだと思います。でも、もうそれを言い出すと恐ろしいので、図に図を被せていることは許容して、図に文字を重ねられている場合のみ指摘する方針で、いければと思います。

どうすればいいか迷ったら？

- ✔ オープンアクセスの図や自作の図を使う (最も安全)
- ✔ 引用が認められる条件を満たす (出典を明記する)
- ✔ 出版社や著者に許可を取る (確実に問題を回避する)

個人情報（プライバシー）に関する注意点

個人情報（プライバシー）に関する注意点

日本の個人情報保護法（個人情報の保護に関する法律）では、**氏名・顔写真・生年月日・カルテ情報など、特定の個人を識別できる情報**は適切に管理する必要があります。

✓ 対応策

- ・ 匿名化する（個人名、患者ID、病院名を削除、イニシャルにすることは可）
- ・ データを統計処理して個人を特定できない形にする（例：年齢を「20代」などの範囲で示す）
- ・ カルテや診療記録の画像を使う場合は、識別できる情報をマスキング（黒塗り）する
- ・ 患者の個別事例を発表する場合、事前に同意を得る（インフォームドコンセント）

✓ NG行為

- ✗ 患者の氏名や病院名が写っているカルテをそのままスライドに掲載
- ✗ 特定の患者の特徴がそのまま分かるようなデータを公表

肖像権に関する注意点

肖像権は、本人の許可なく写真や動画を使用されない権利です。学会発表で**患者・研究参加者・医療スタッフ**の写真や動画を使用する際は、特に注意が必要です。

✓ 対応策

- ・ 患者・被験者の写真や動画を使用する場合は、事前に同意を得る（書面で記録を残すのが望ましい）
- ・ 顔にぼかし（モザイク）をかける、シルエット化する、イラスト化する
- ・ 後ろ姿や手元の写真を使い、個人が特定されないようにする
- ・ 実際の患者の写真ではなく、モデルを起用した画像を使用する

✓ NG行為

- ✗ 許可なく患者の顔写真をそのまま掲載
- ✗ 無断で撮影した動画をスライドに使用
- ✗ 研究参加者の顔が明確に分かる画像を使用

